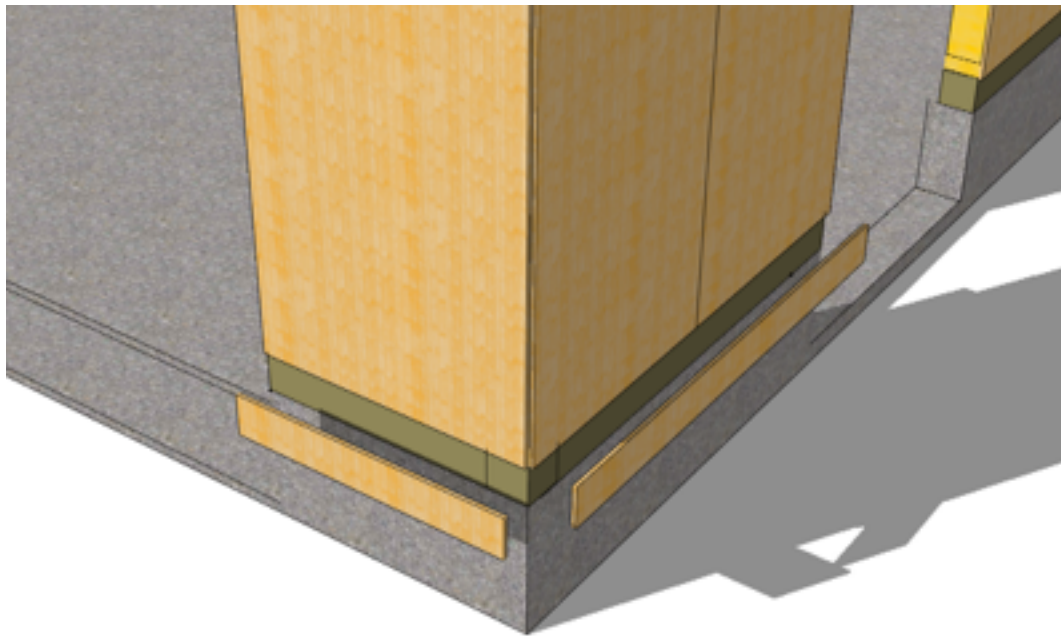
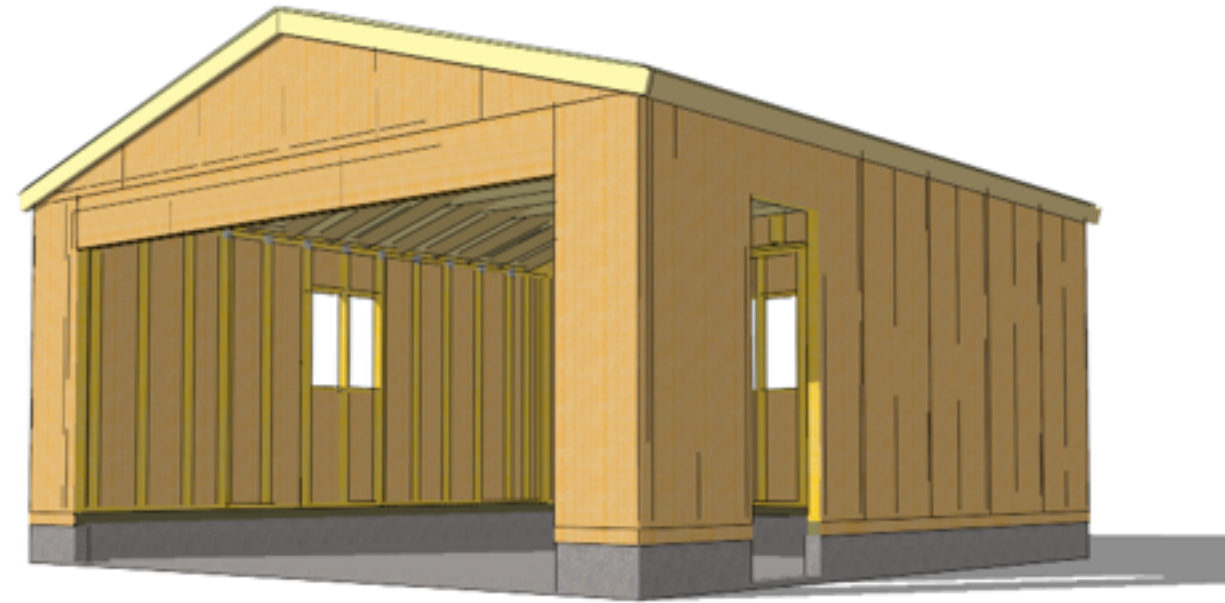


樹脂サイディング 施工マニュアル



土台に針葉樹合板90mmを貼って下さい。

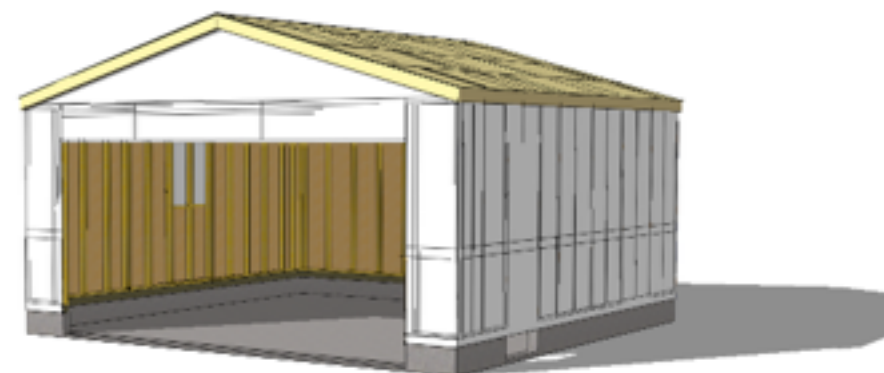
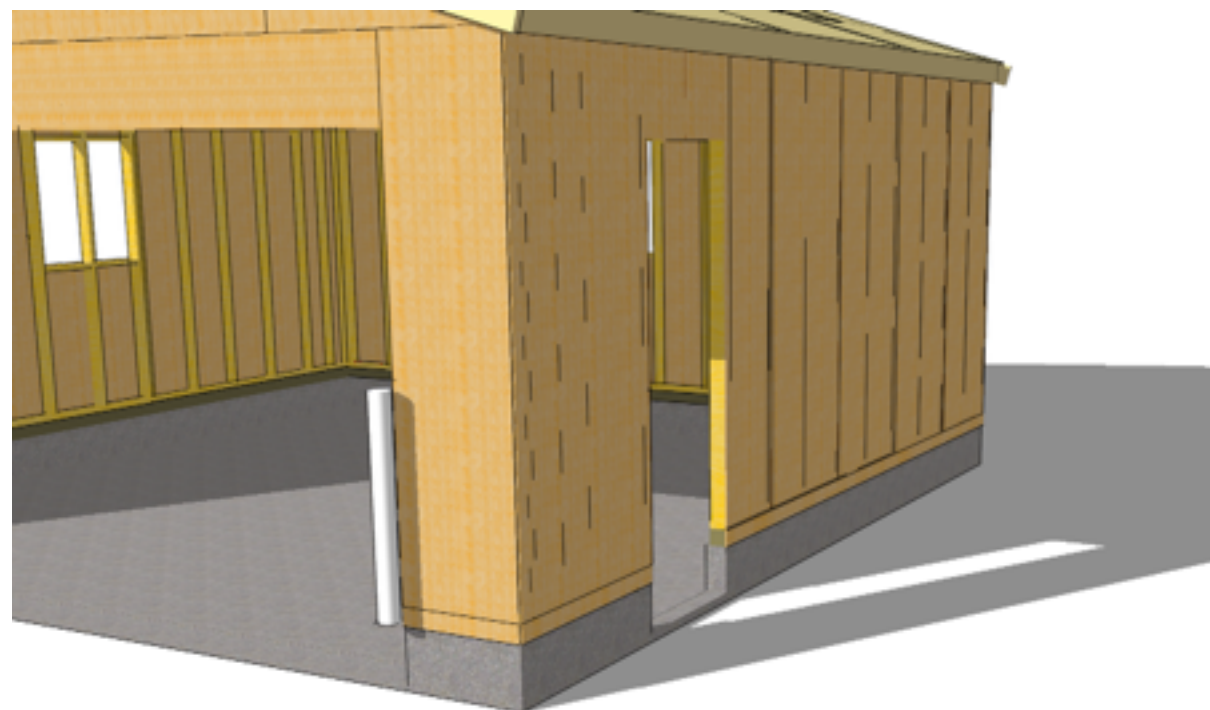


防水紙を貼ります。
下から貼り始めて下さい。



重ね代は10センチ以上です。

使用工具：タッカー

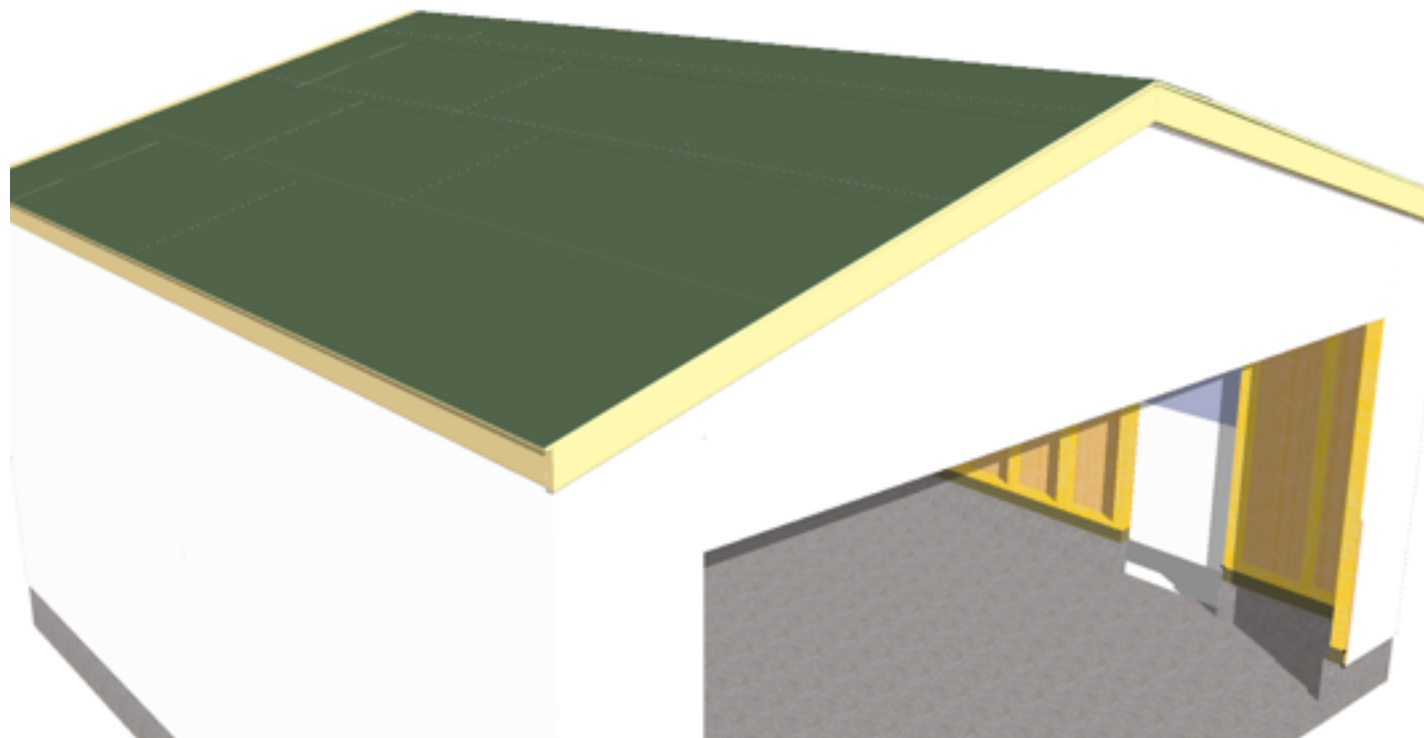
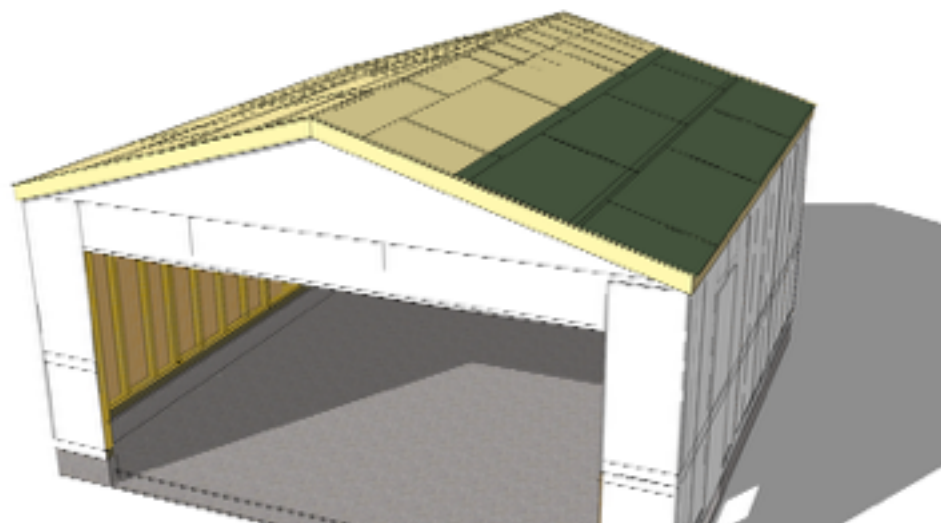
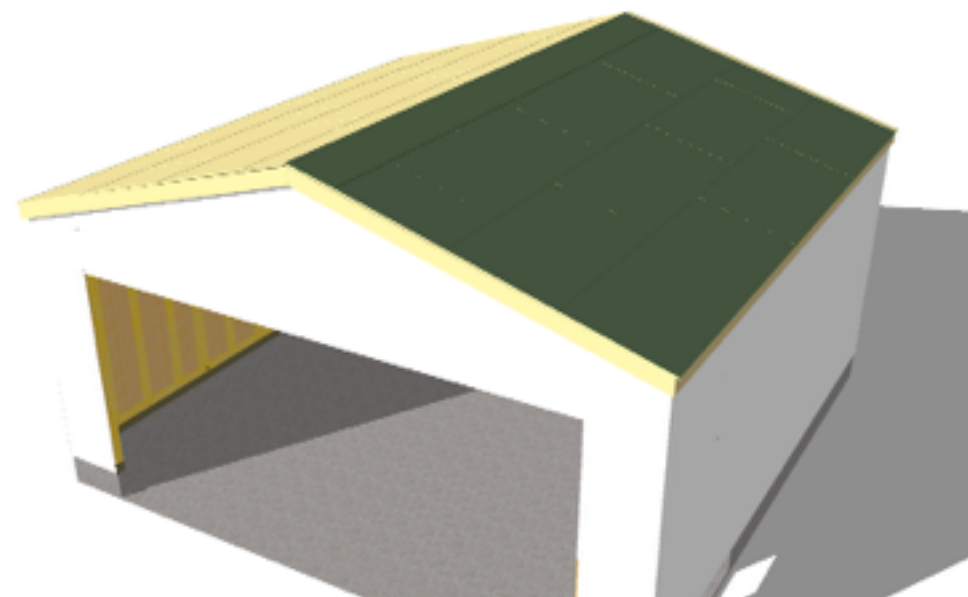


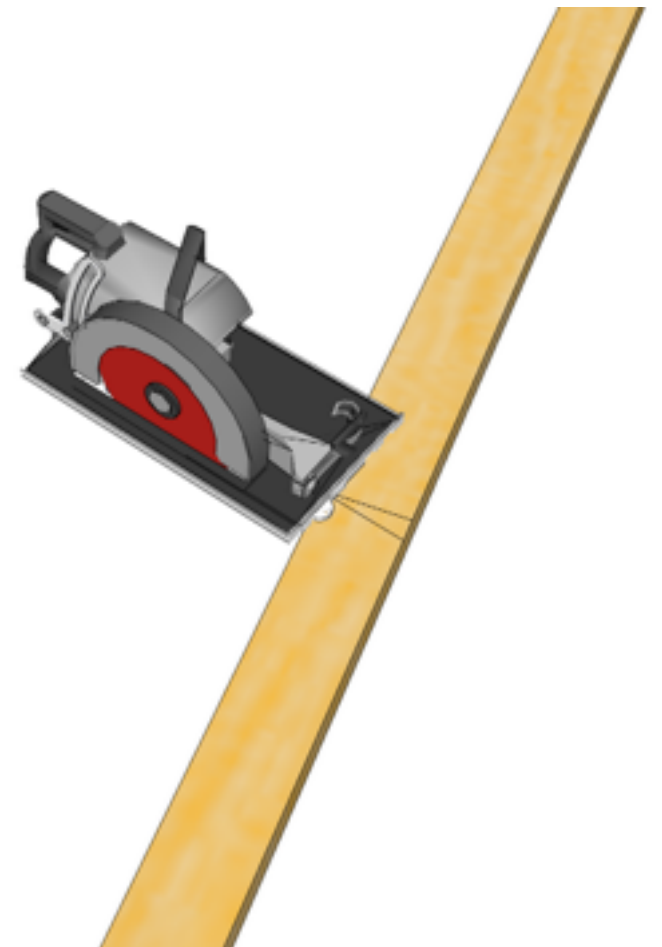
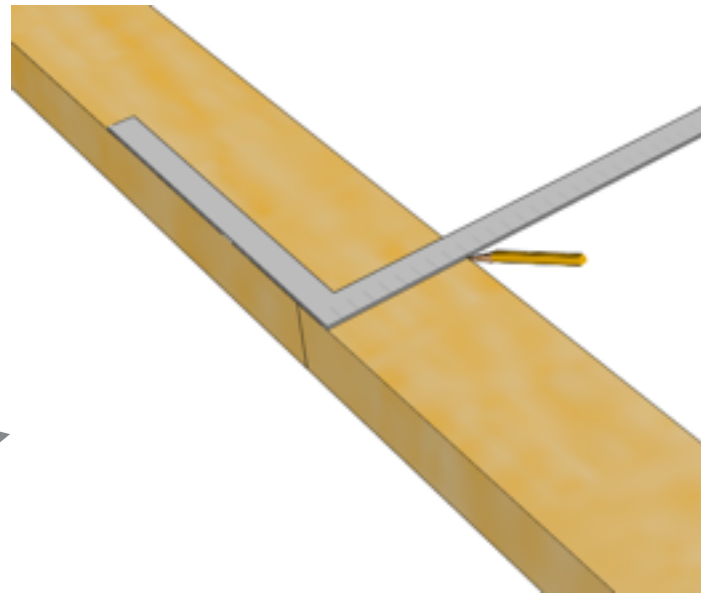
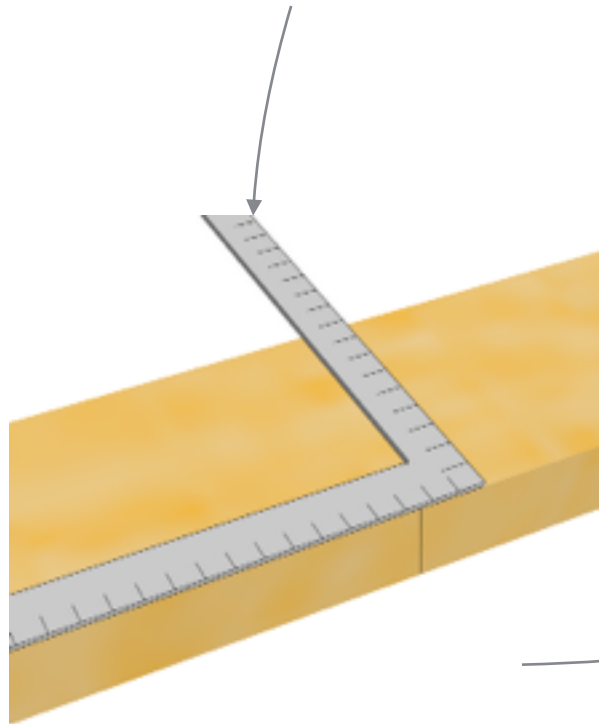
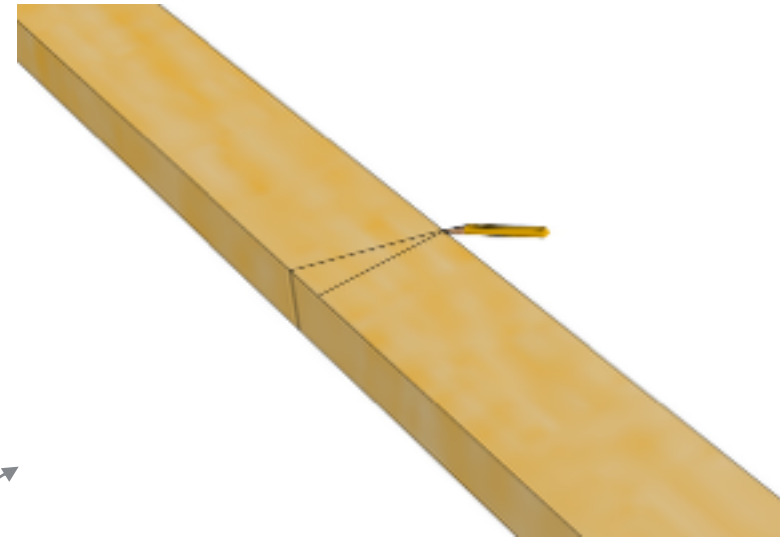
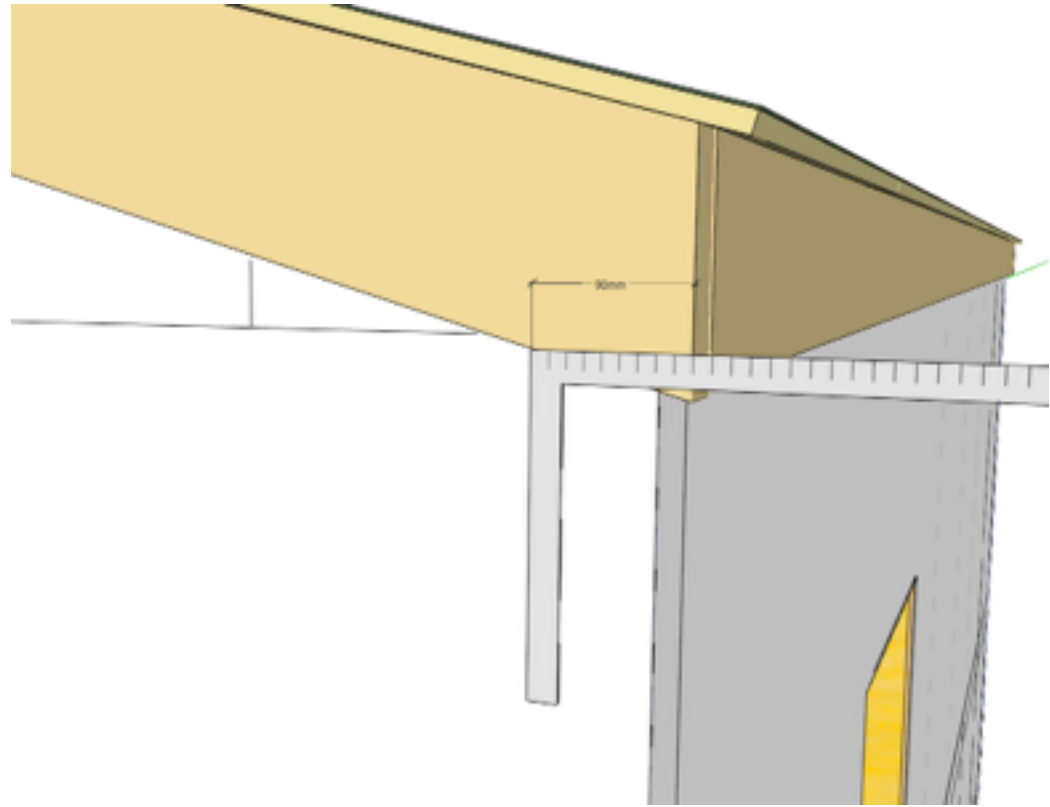
屋根も壁と同様に防水紙を貼ります。
下から貼り始めて下さい。

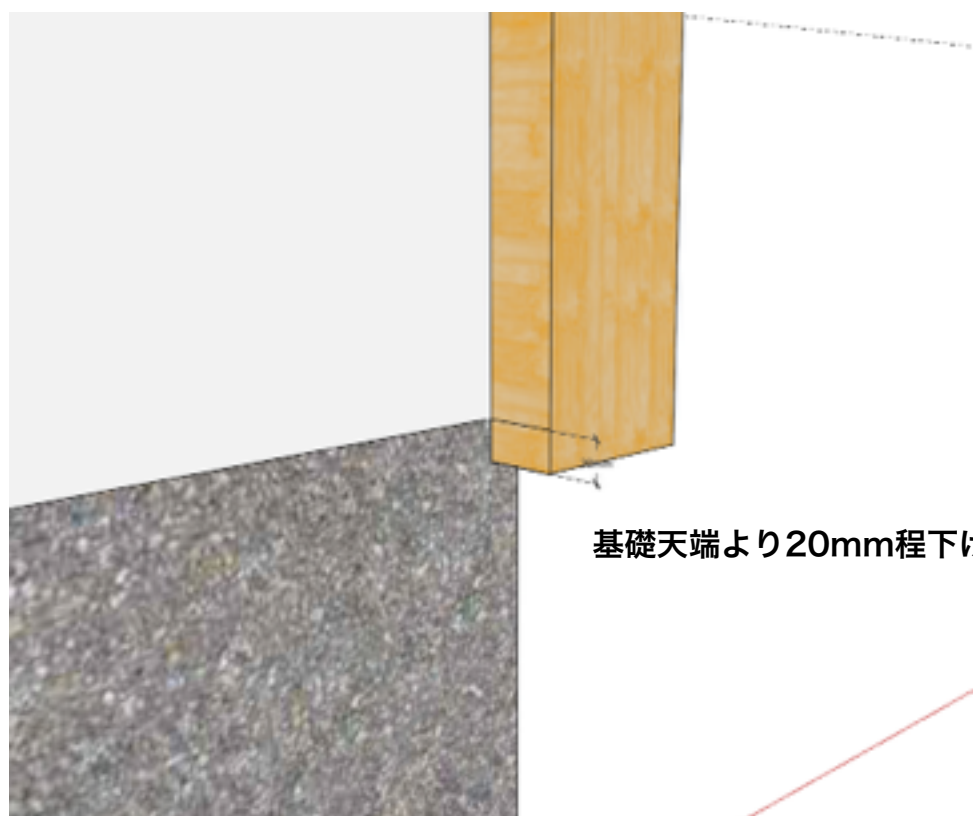
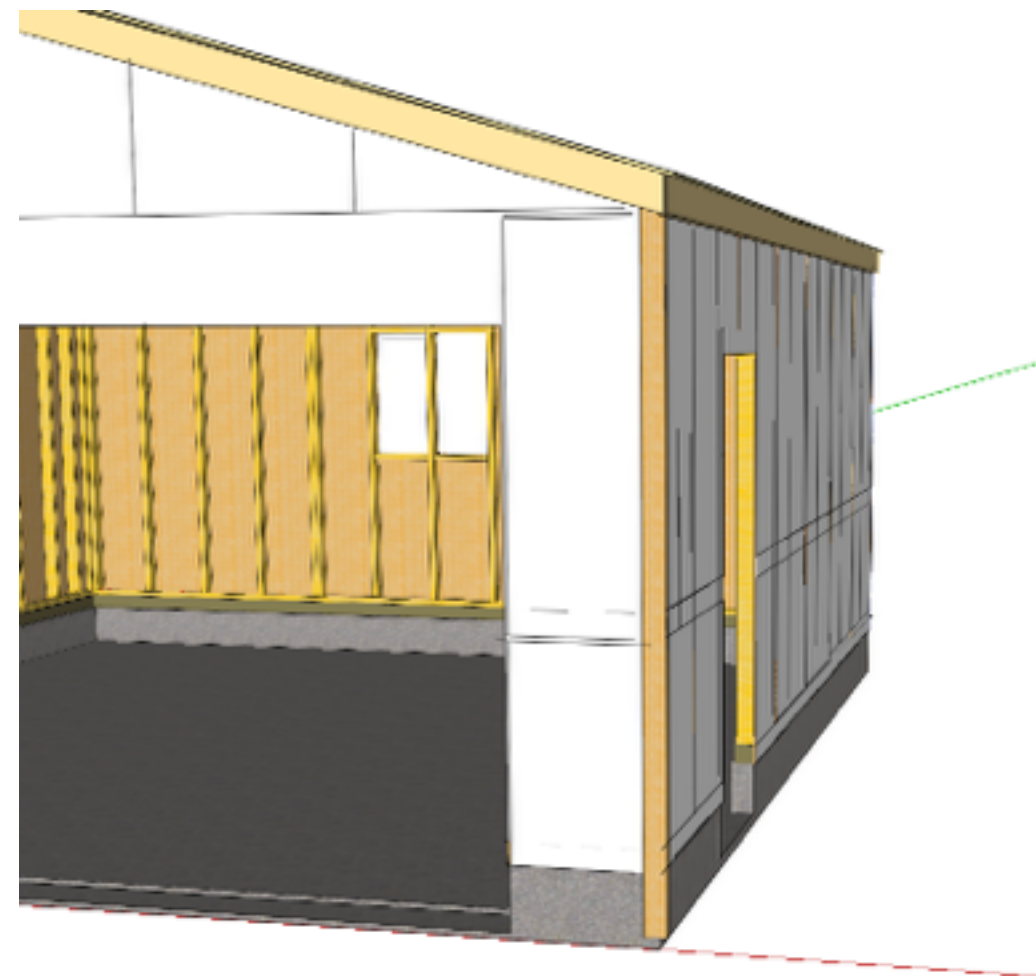
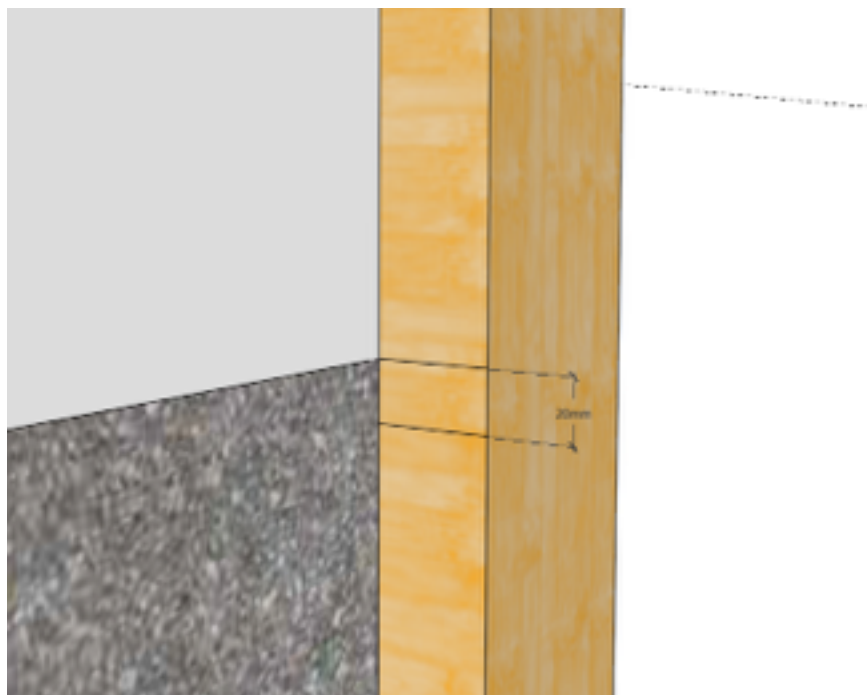


使用工具：タッカー

重ね代は10センチ以上です。





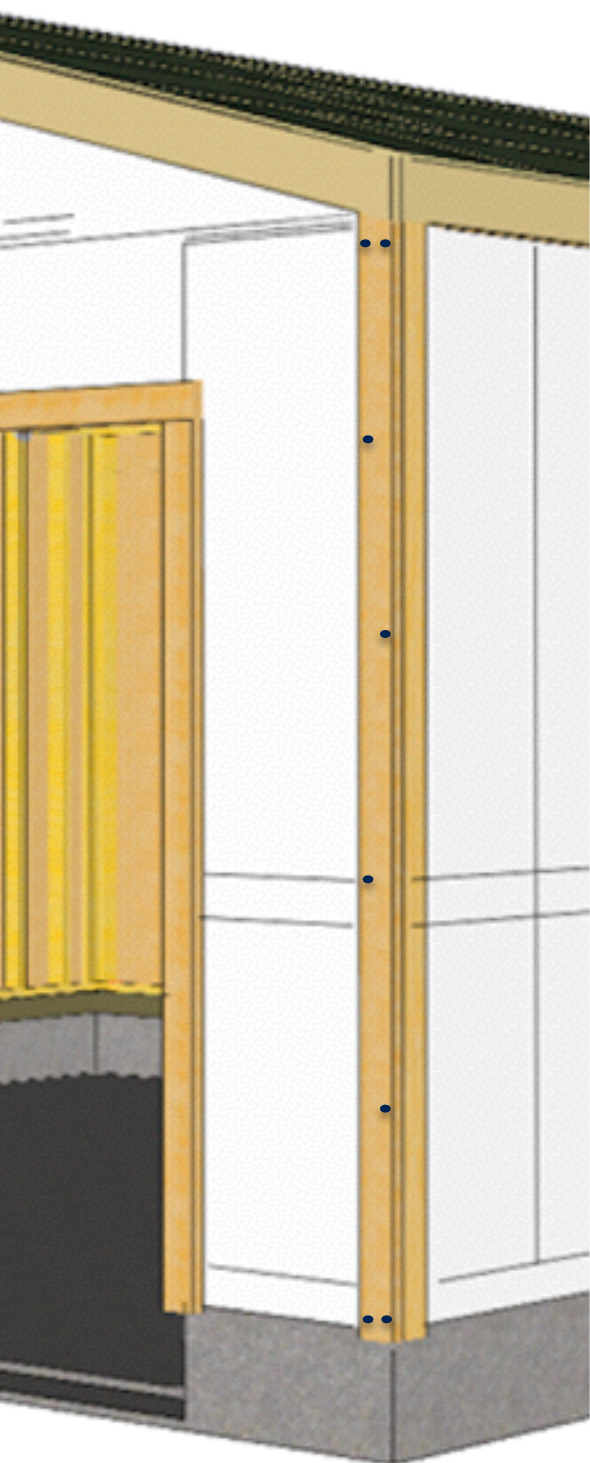


基礎天端より20mm程下げて下さい。

マル頭のステンレスクリュー釘、ステンレスビス
長さ75mm以上をご使用下さい。
釘はきれいですが、抜く場合に傷が付き易いです。
ビスの場合は、失敗しても綺麗に抜けます。

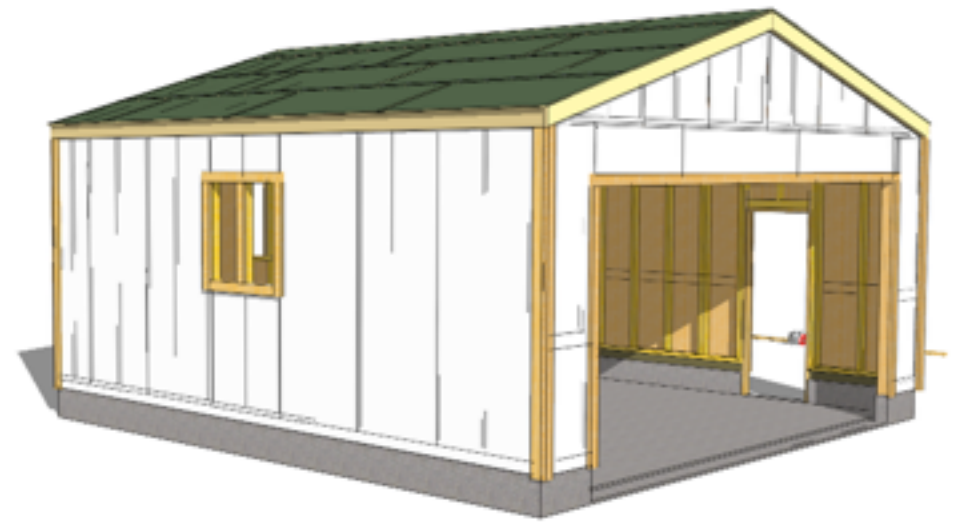
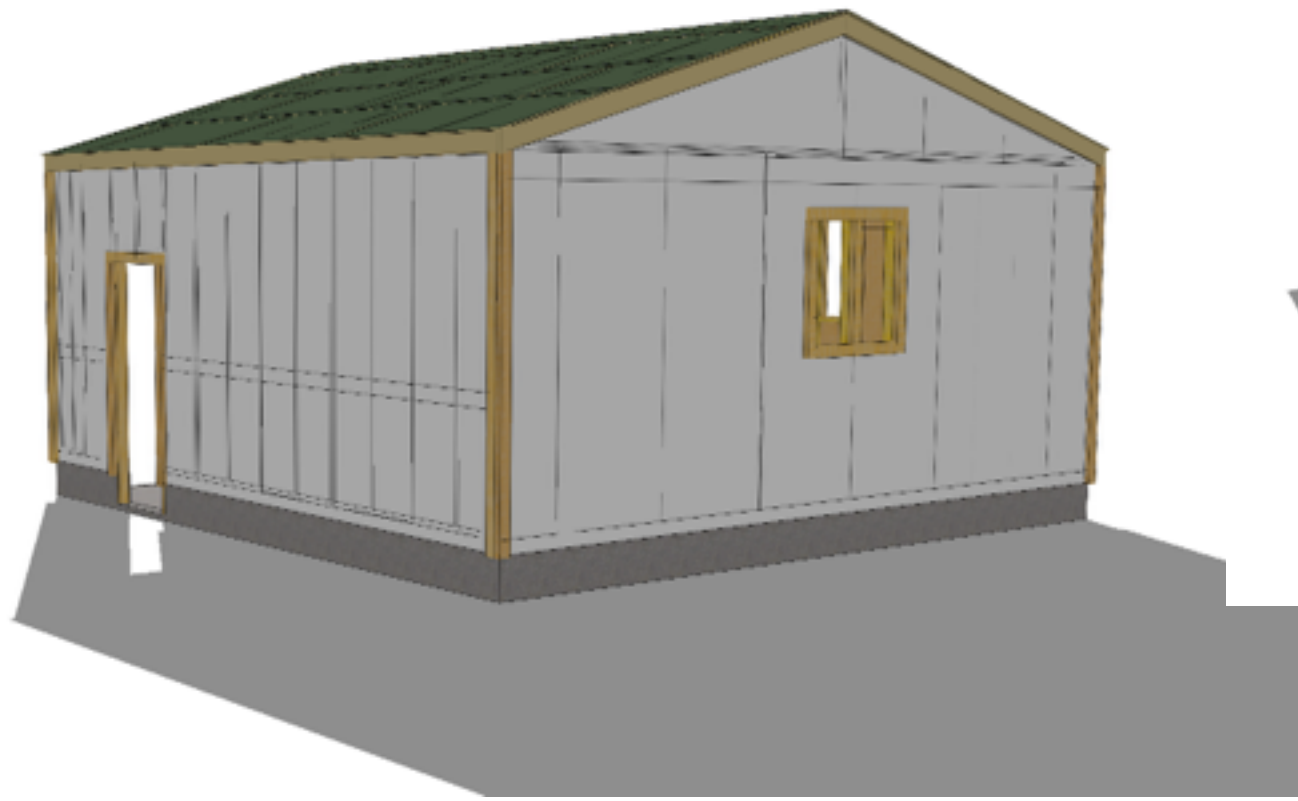


釘を打つ位置ですが、
端部に2箇所平行に使い、そこから中心に向かって500～600mm
程度の間隔を目安にジグザクに止めて下さい。（2本ずつ平行に止
めても問題ありません。）



ガレージドアの開口部上部はジョイントが出ますが、中心よりずらすか、ジョ
イント部分をパテ等で目立たないようにすると良いと思います。



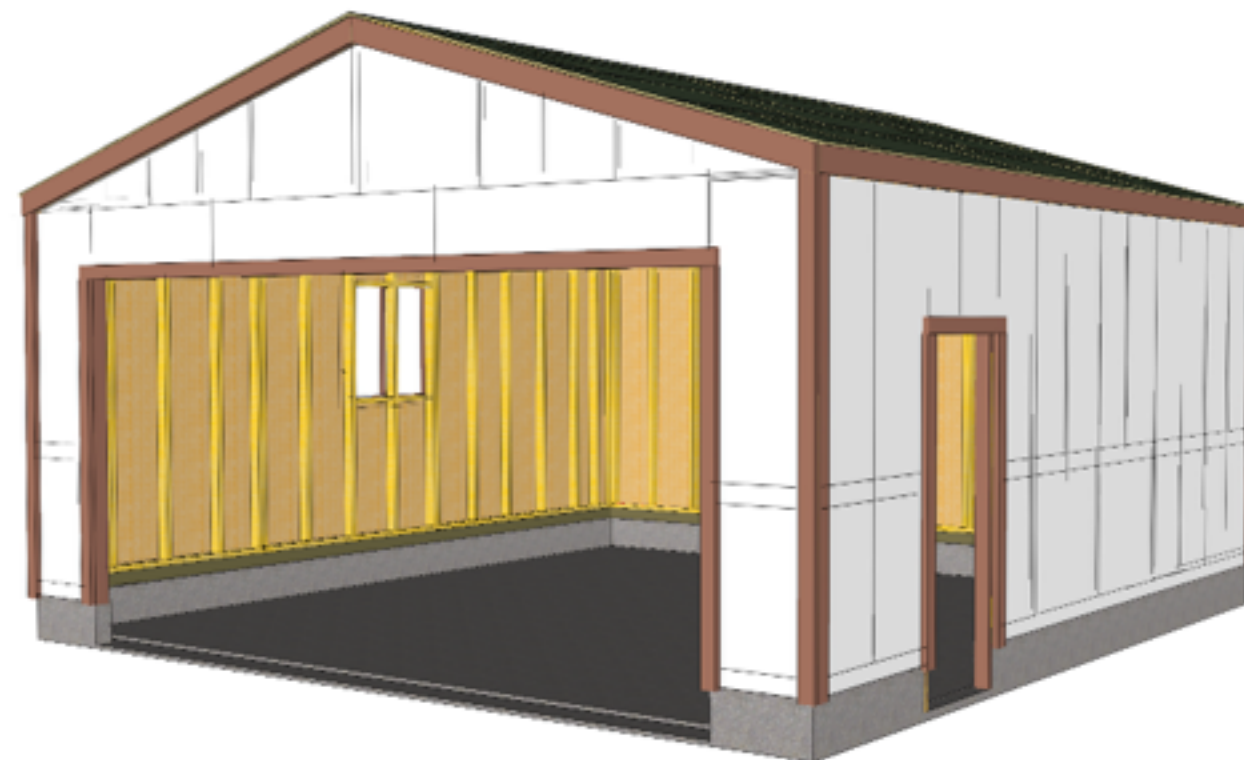


塗装です。

サイディングを貼る前に塗れば、マスキングの手間が省けます。
初心者には、ローラータイプのはけがオススメです。



ジョイント部分の不陸が大きい場合や、死に節等がある場合、
パテを塗って、サンドペーパーできれいにして下さい。
できれば、木に近い色のパテをおすすめしますが、下地が見えなくなる様な
塗料の場合は、何色のパテでも構いません。



塗料をお使い頂く際は、入れ物の底に塗料の原料が個体になっている場合が
よくございます。全体が液体になるまで、よく混ぜてお使い下さい。

樹脂サイディング

工事の順番 1,Jチャンネル 2,スターター 3、サイディング本体

必要工具 必須アイテム



or



or



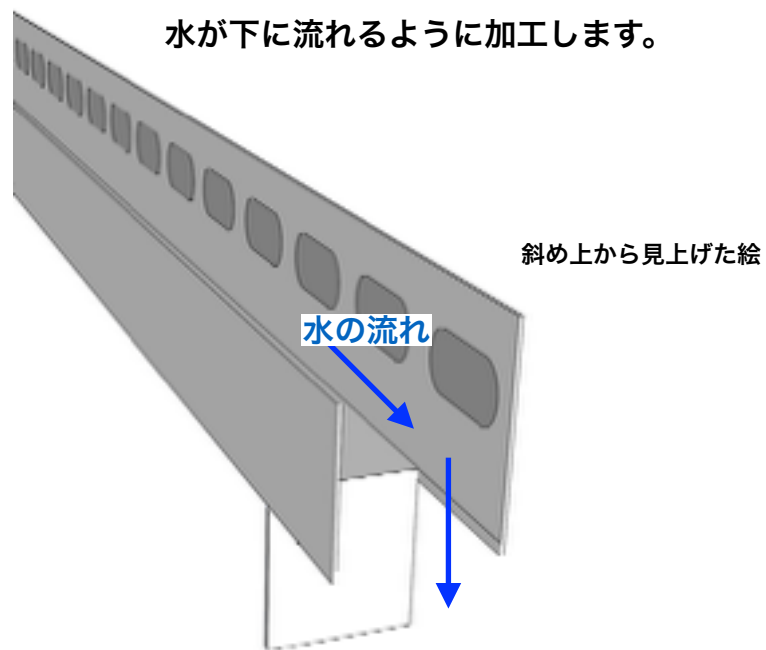
あると便利

コースレッドの50mm程度をご使用下さい。

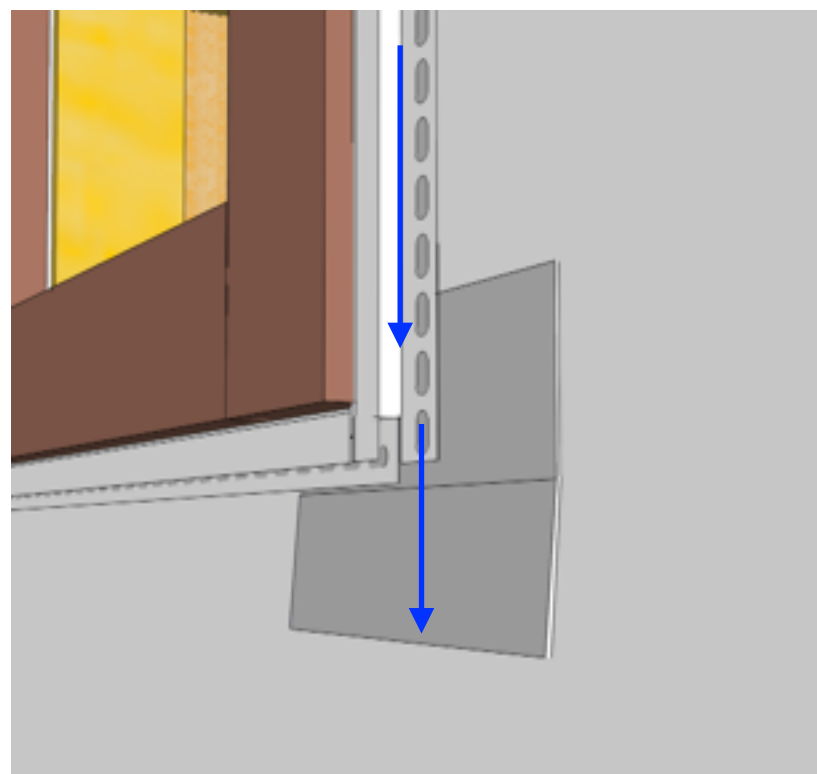
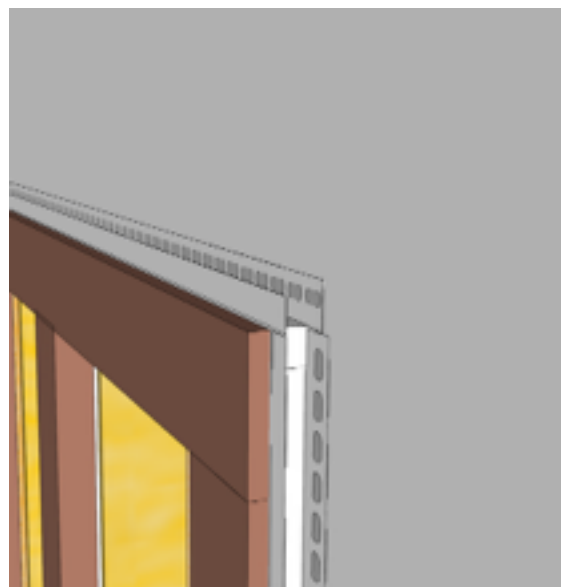
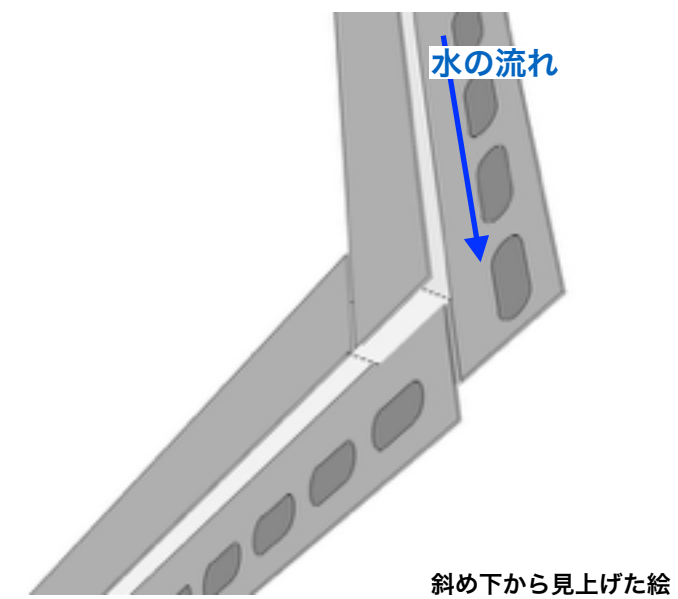


窓上部のJチャンネル

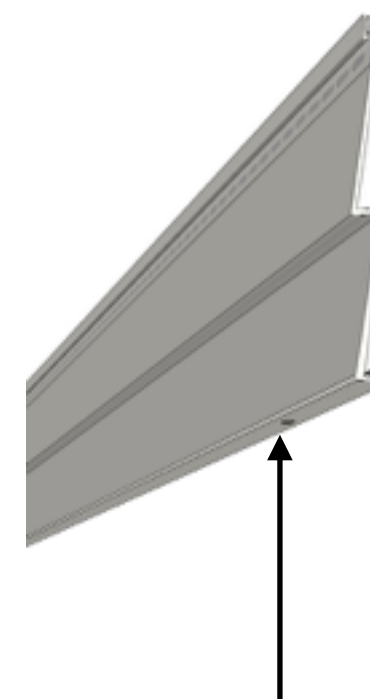
水が下に流れるように加工します。



窓下部のJチャンネル

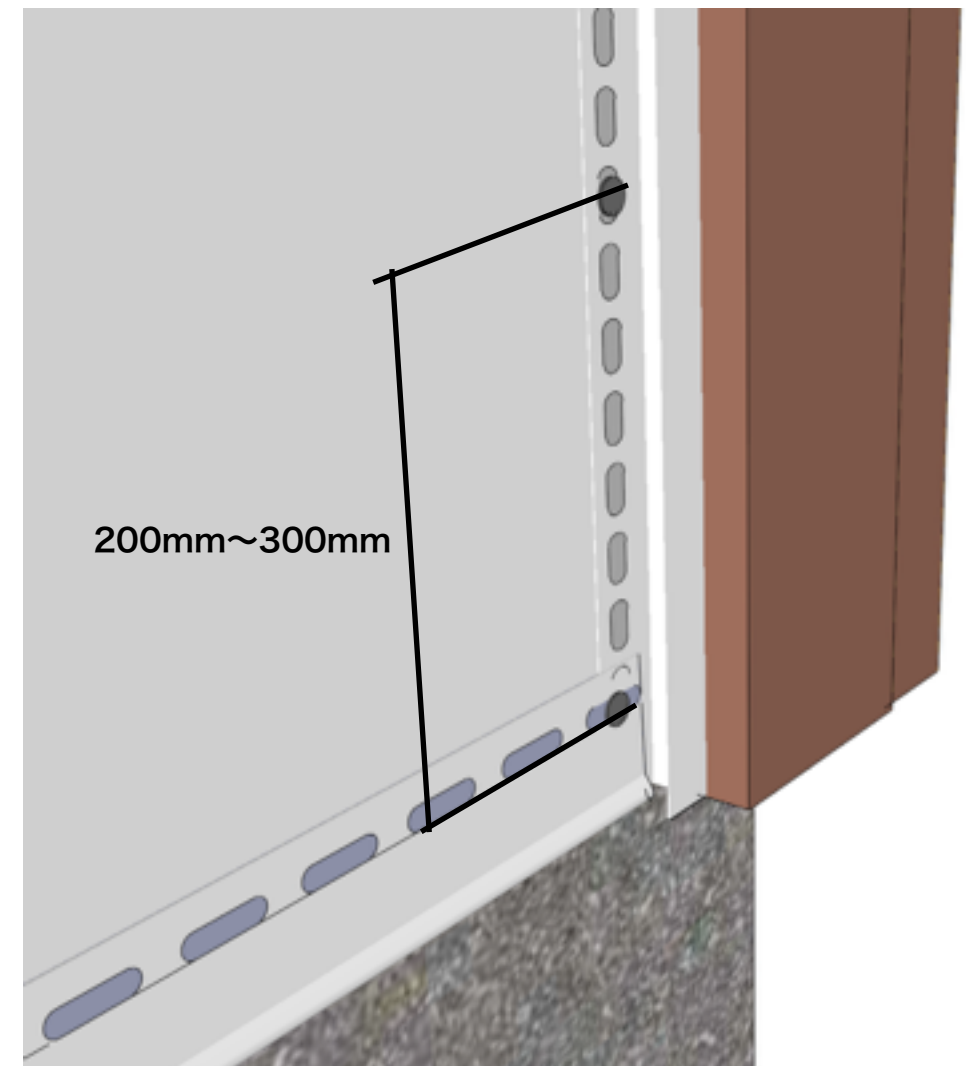
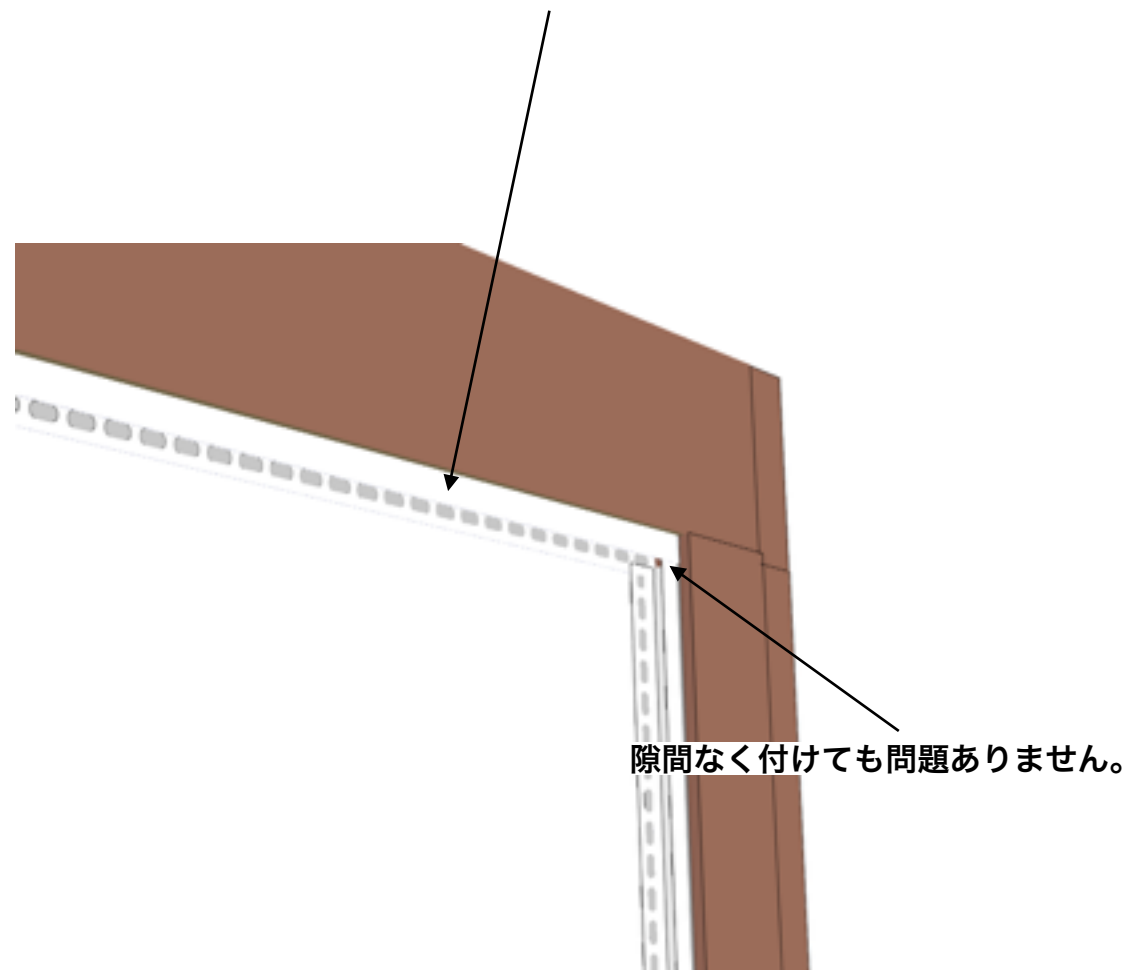


サイディングの裏側に水が入りますので、防水紙等を使って、サイディングの下部孔から排出させます。

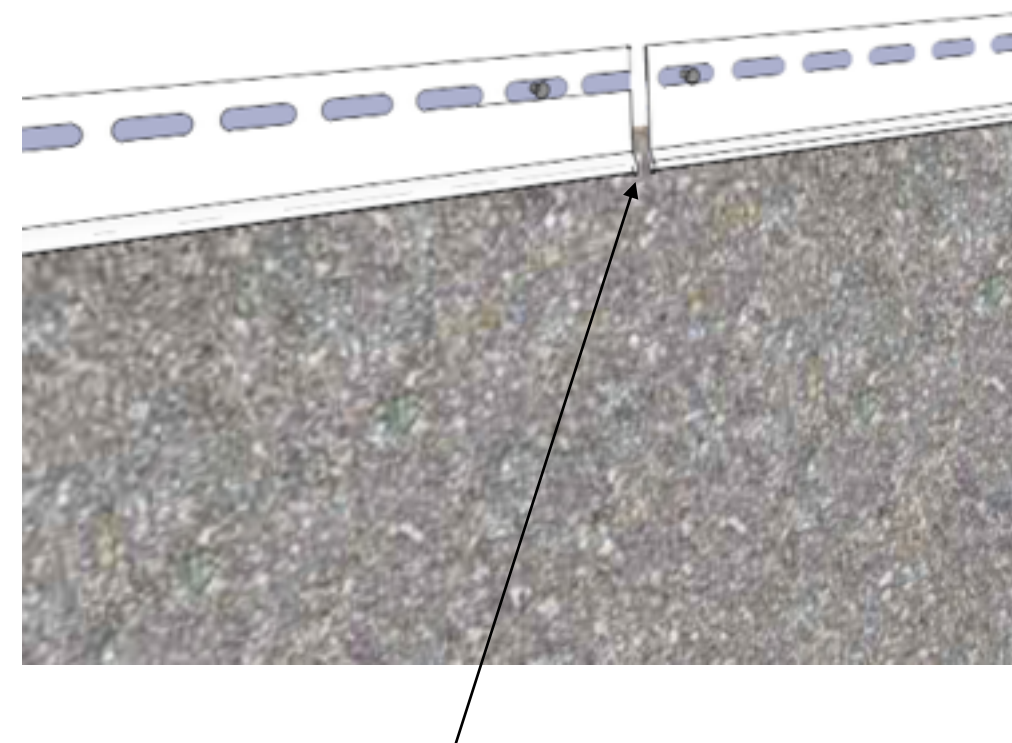
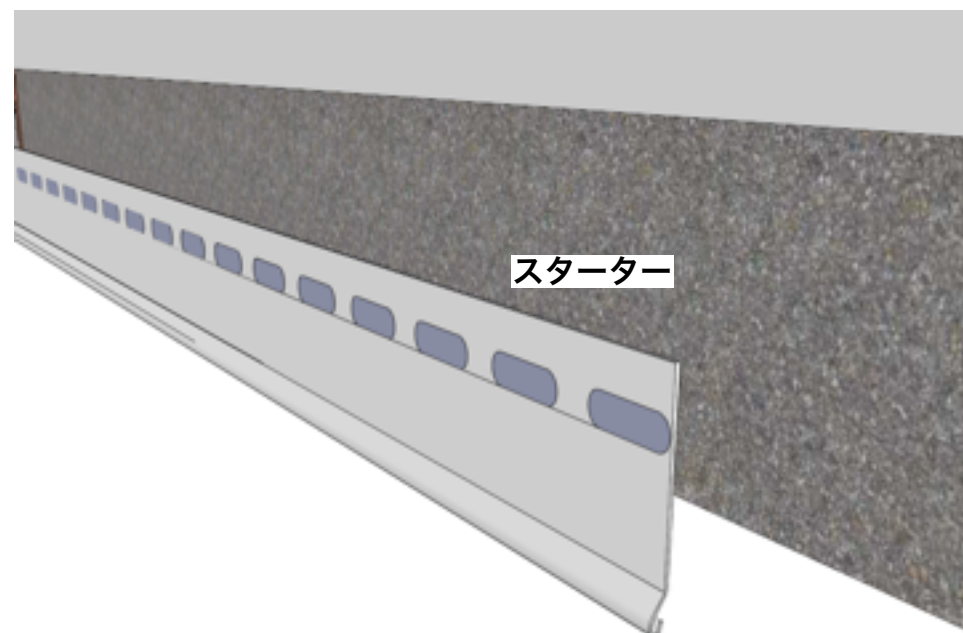


この孔から水が排出されます。

上部Jチャンネルから固定して下さい。



2,スターター

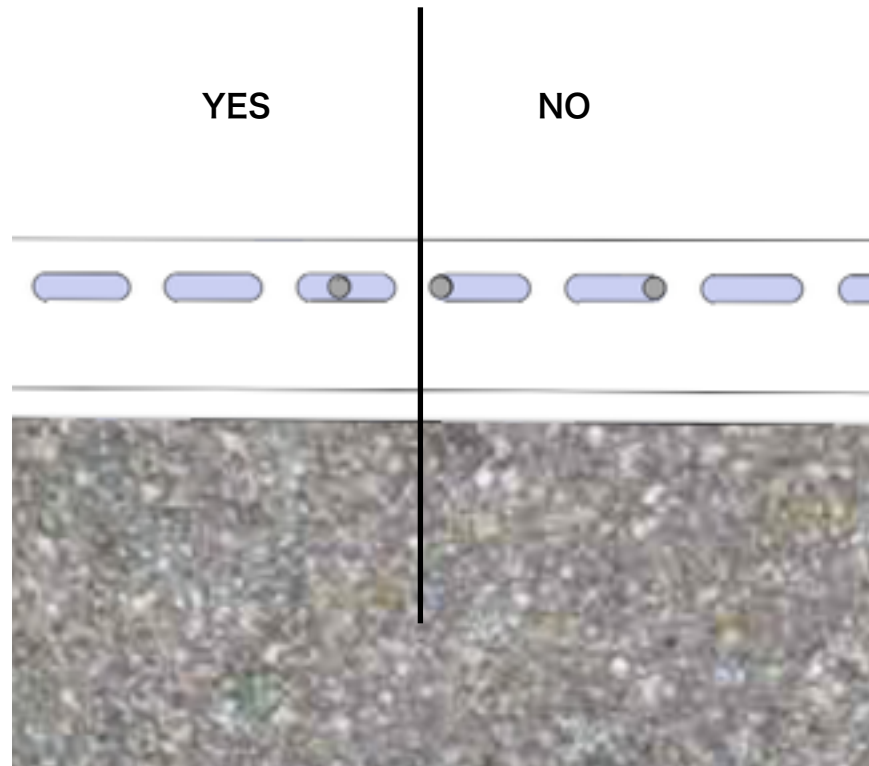


膨張収縮するので、7mm程空けて下さい。

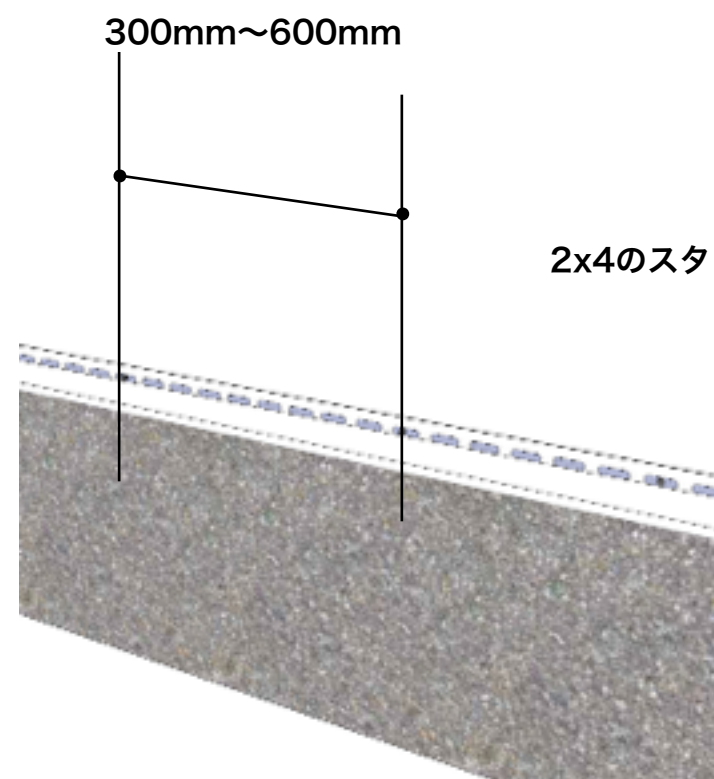
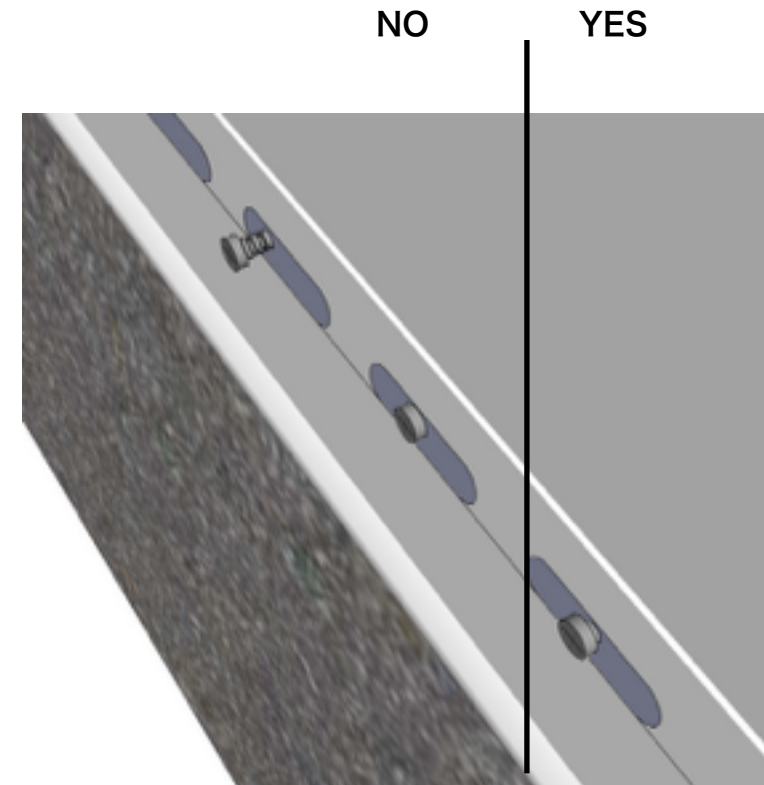
また取り付け位置ですが、付け柱の下端と同じく、
水の侵入を防ぐ為、基礎の天端から20mm程下げて下さい。

できるだけ、ルーズホールを中心に止めて下さい。

ただ、2x4のスタッド（柱）に命中しない場合は、内部に露見しますので、必要に応じて、グライダー（ベビーサンダー）等でカットして下さい。

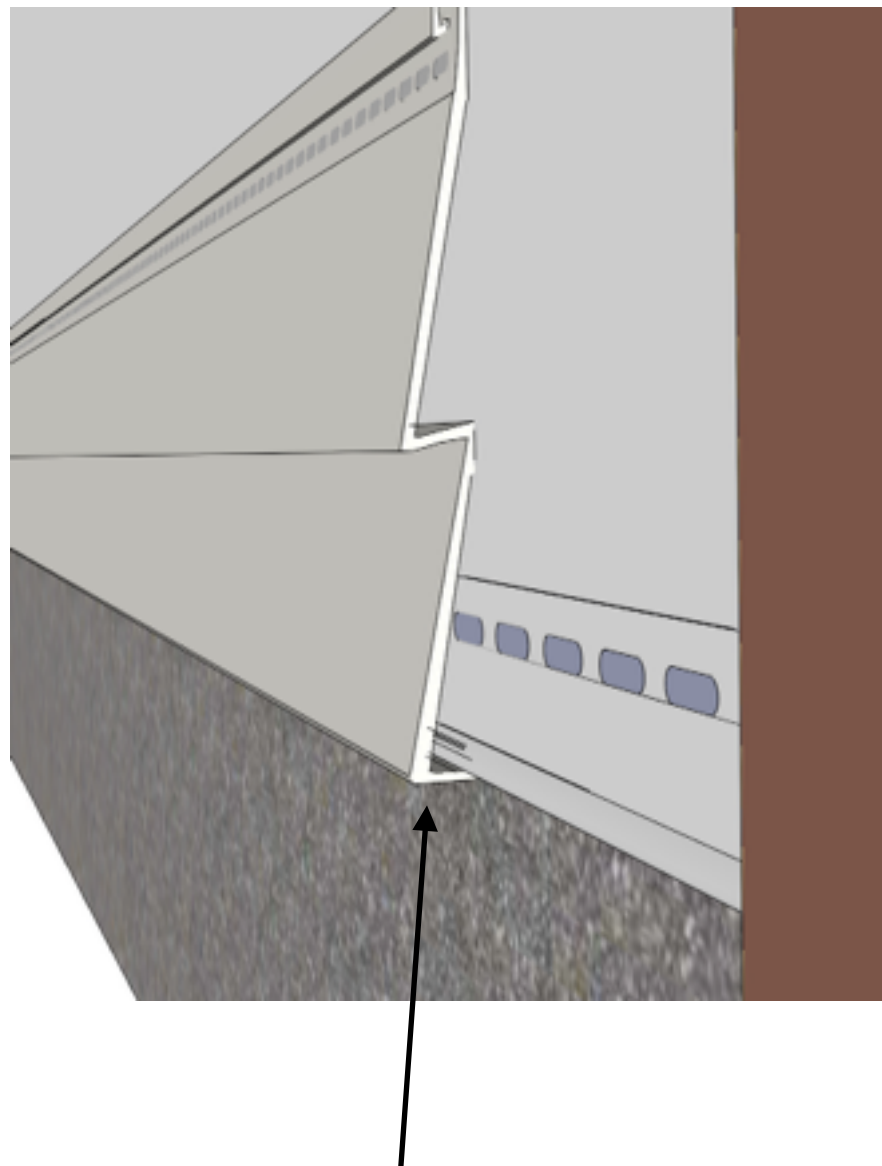


釘（ビス）を打ちすぎないようにして下さい。膨張収縮に対応できるように、緩めに固定します。



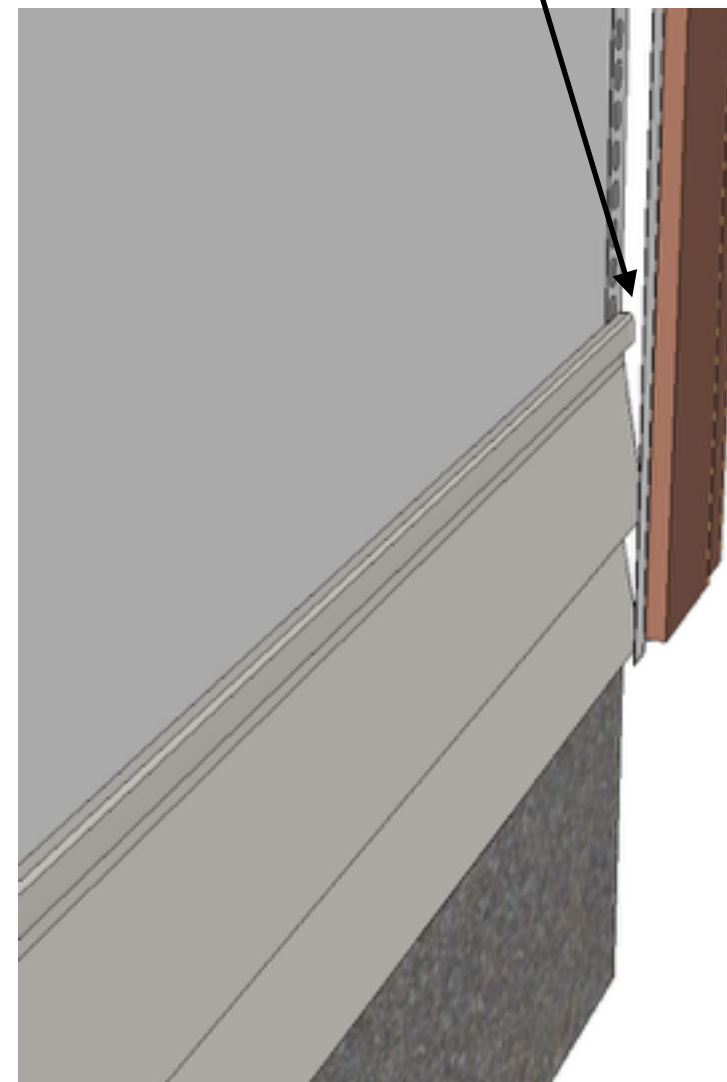
2x4のスタッド（柱）の間隔を目安に固定して下さい。

3,サイディング本体取り付け

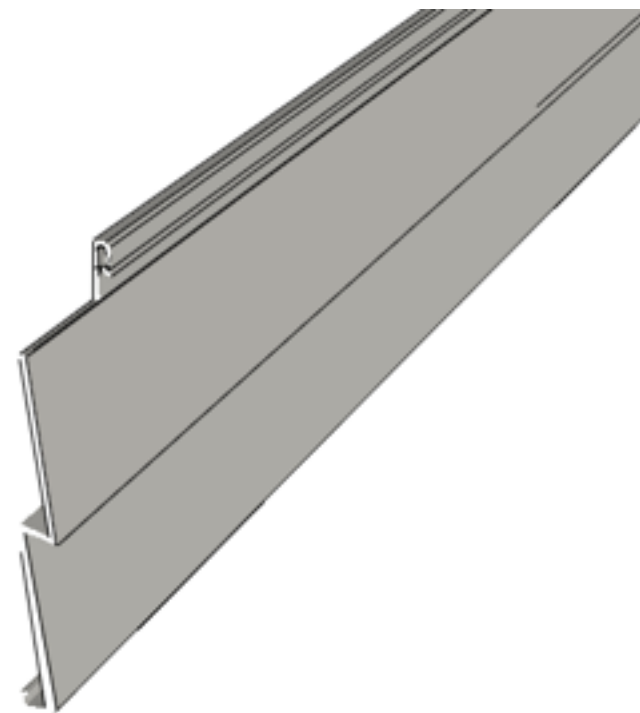
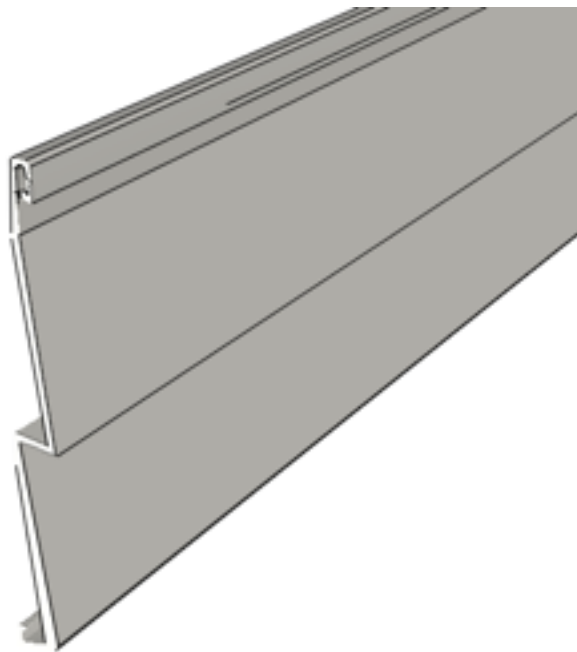


しっかり引っかかるように、手で強く押して下さい。
完全に引っかかっていない場所は、多少浮いているように感じます。

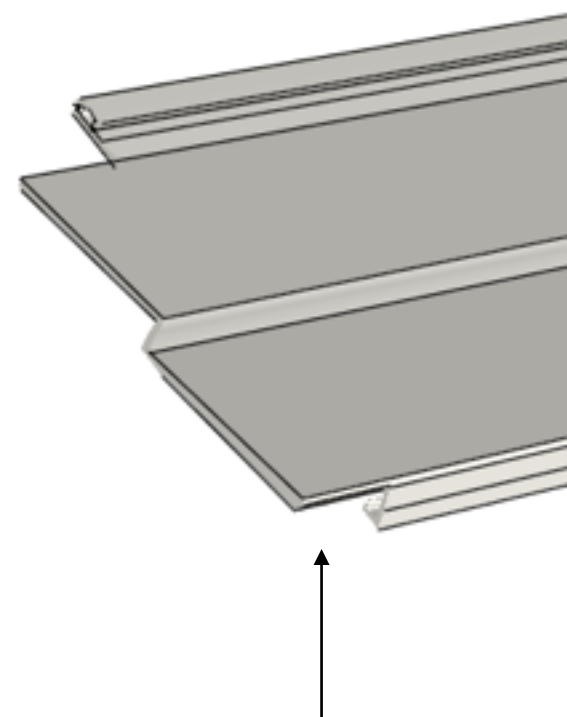
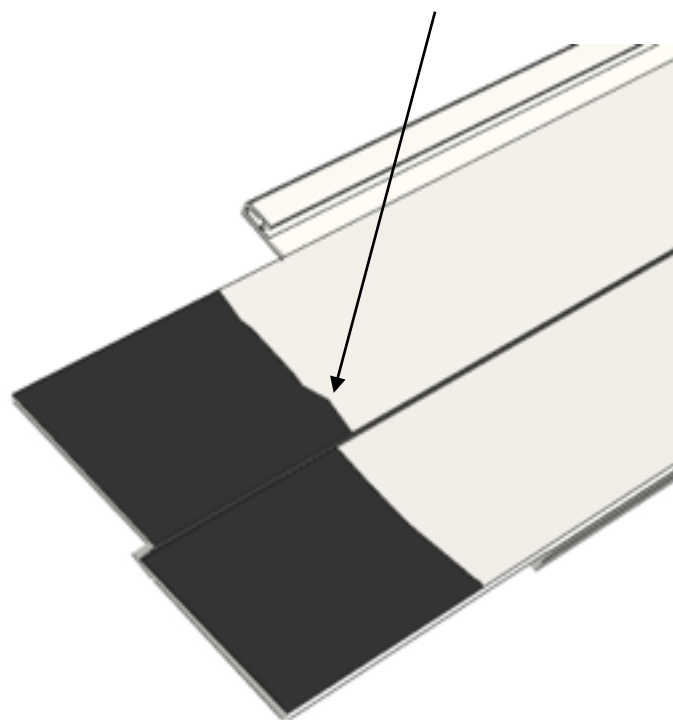
7mm程のクリアランスを設けて下さい。



端部は50mm程度カット致します。

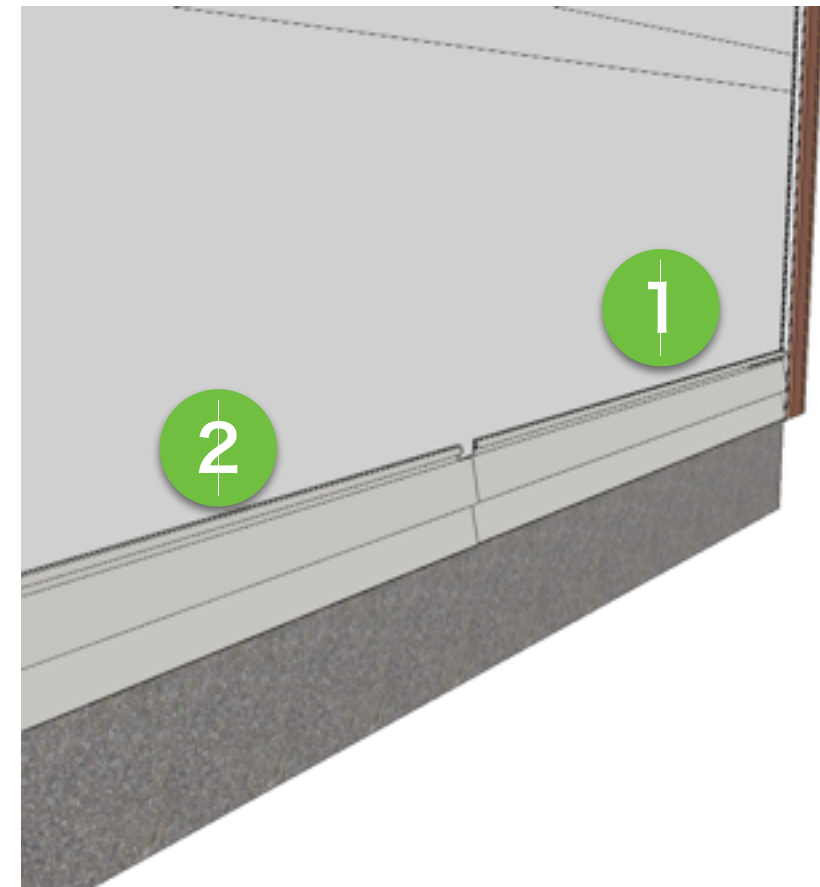
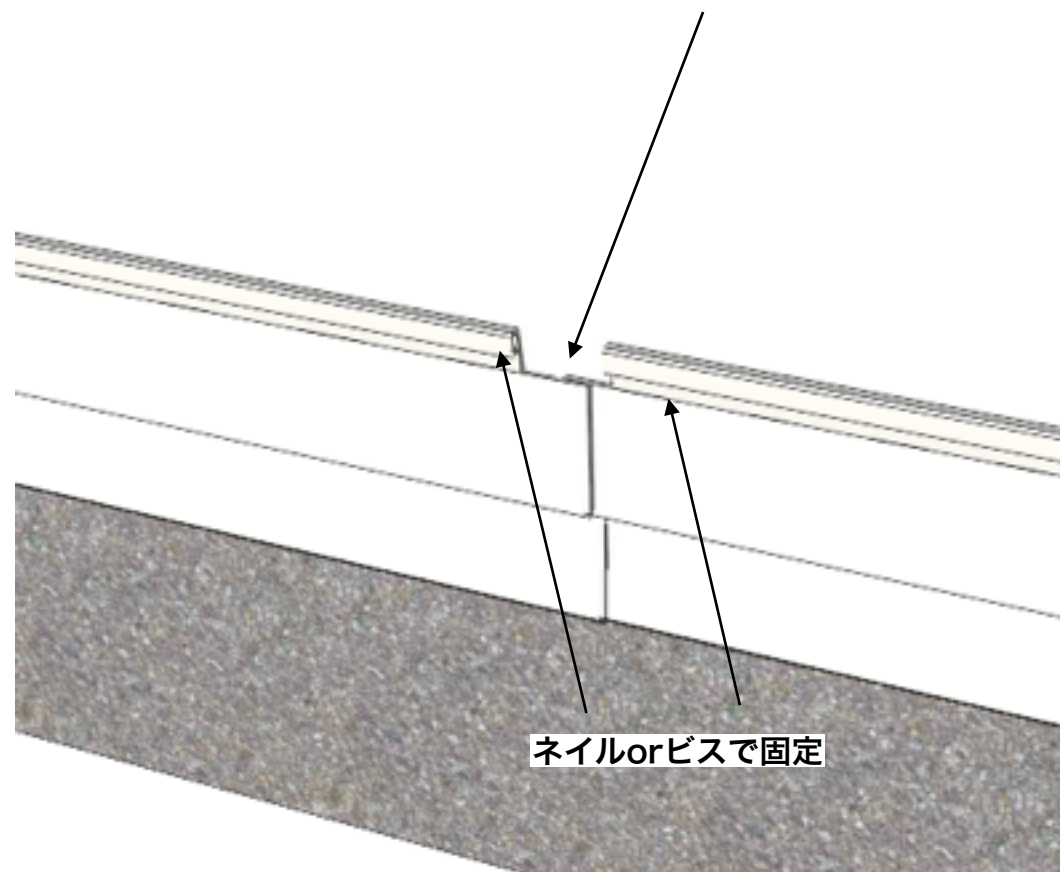


カット部分は隠すように貼ります。
故に、多少汚くても構いません。



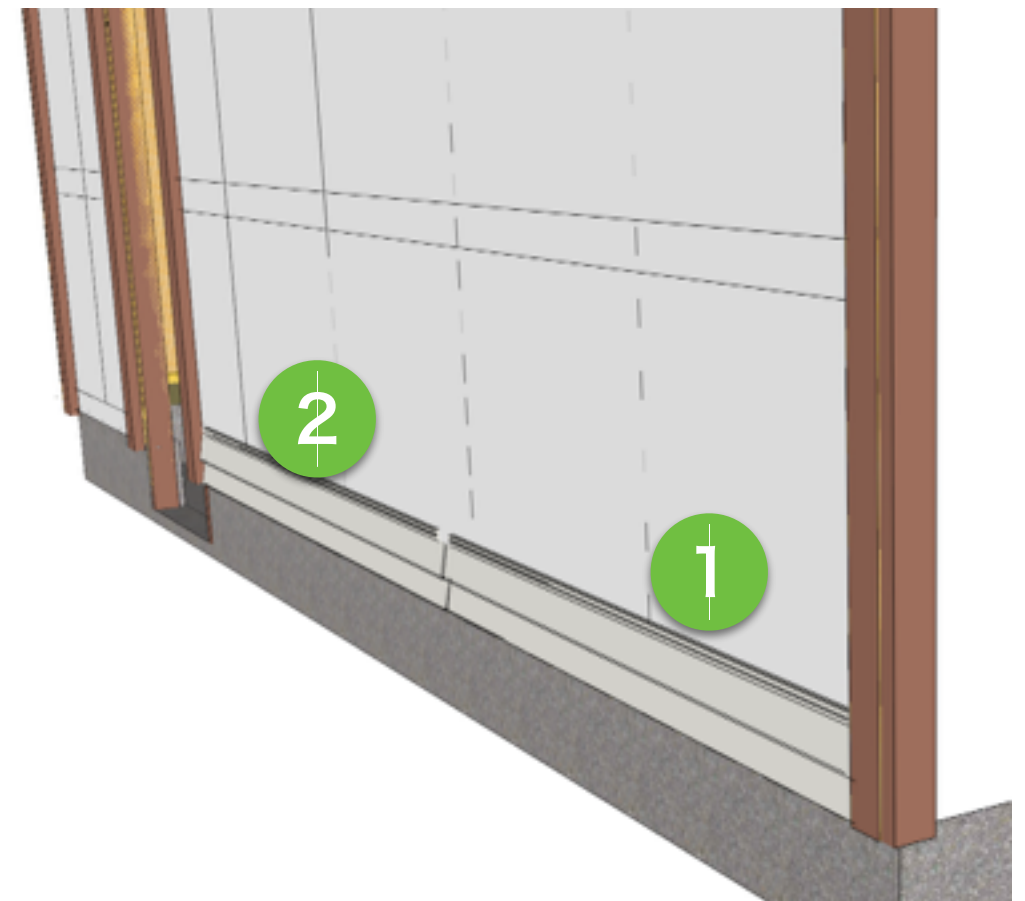
下端部も同様に50mm程度カット致します。

30mm～40mm 程度重ねます。カットした部分を下側にします。

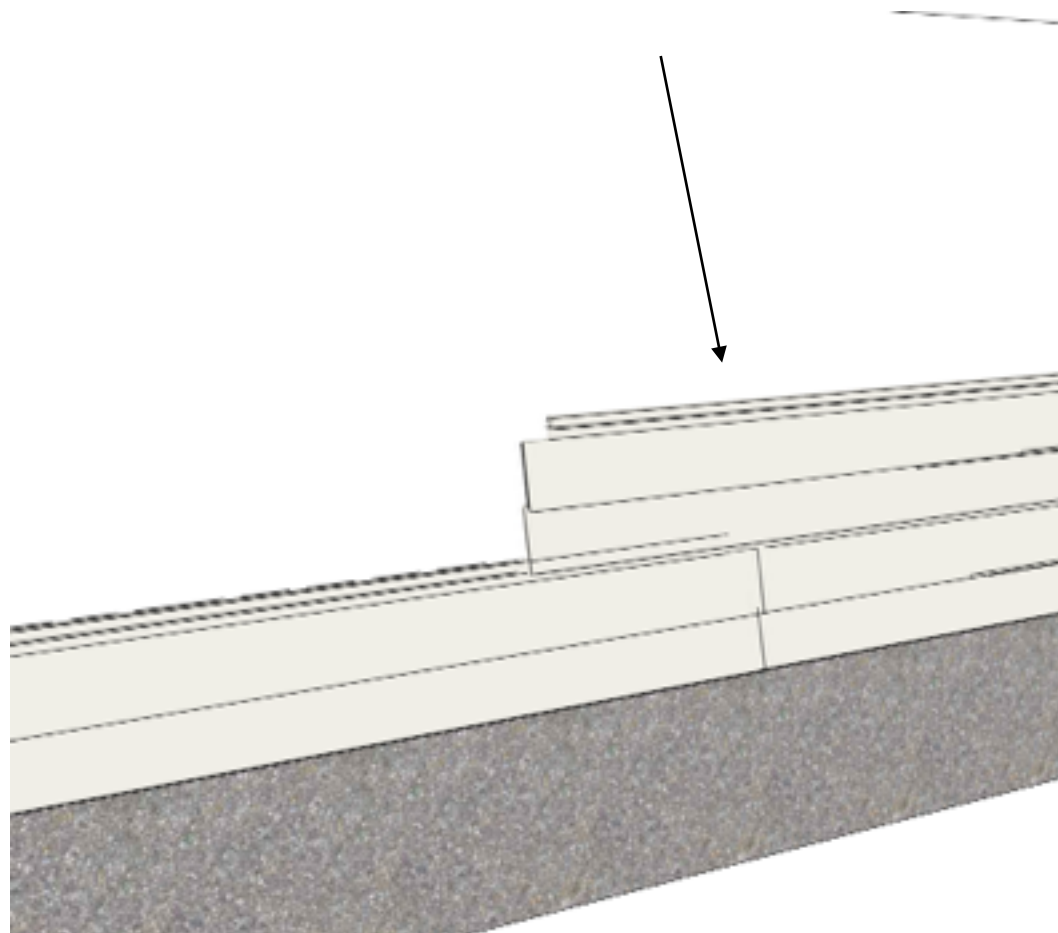


建物の奥から貼る事で、正面から見た時にジョイント部分が目立ちにくくなります。

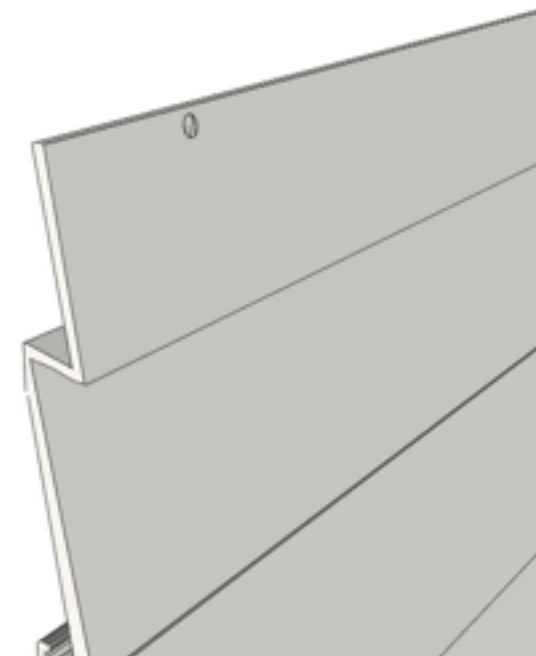
1番のサイディングの建物手前側をカットします。
また、Jチャンネルに隠れる箇所もカットした部分は目立ちません。



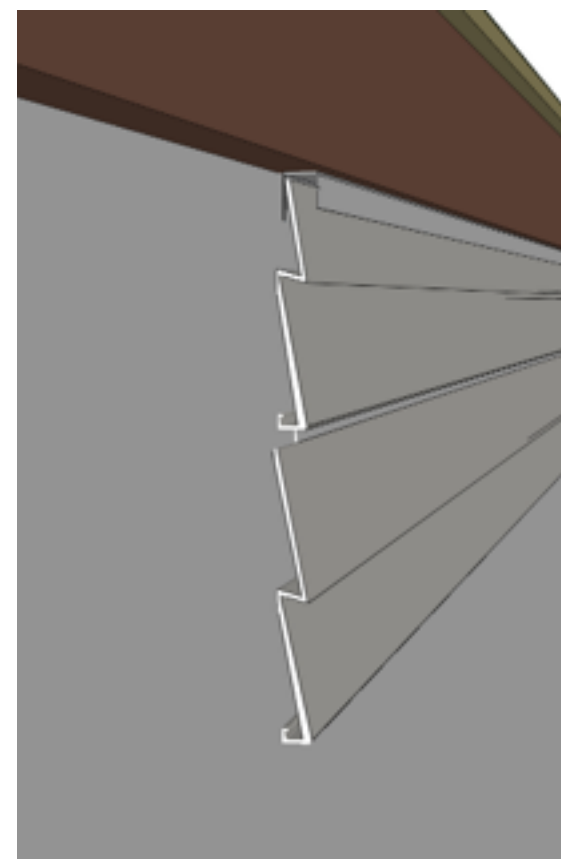
次の段のジョイント部分は重ならないようにして下さい。
400mm以上離して下さい。



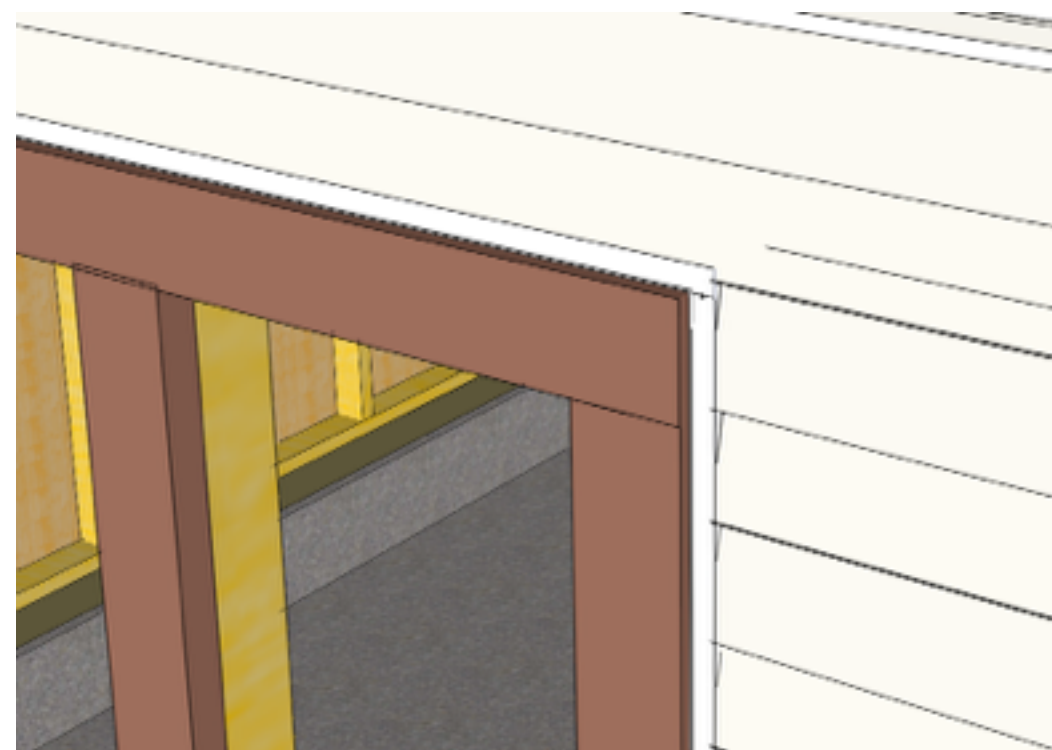
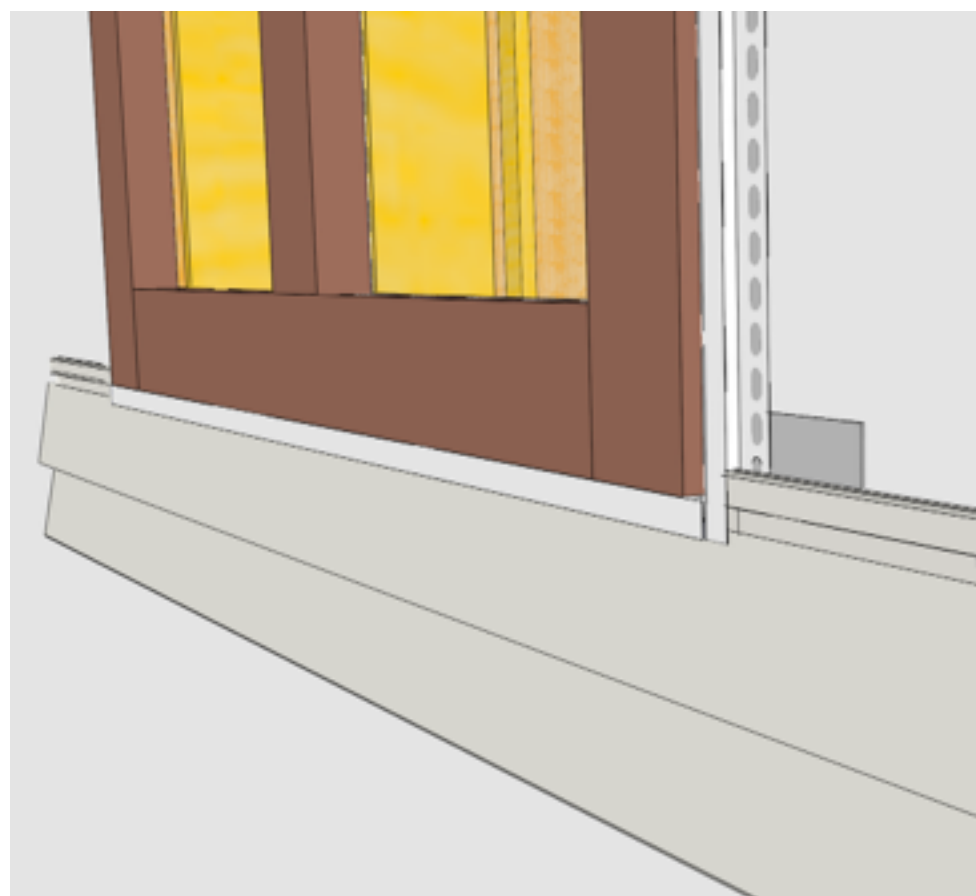
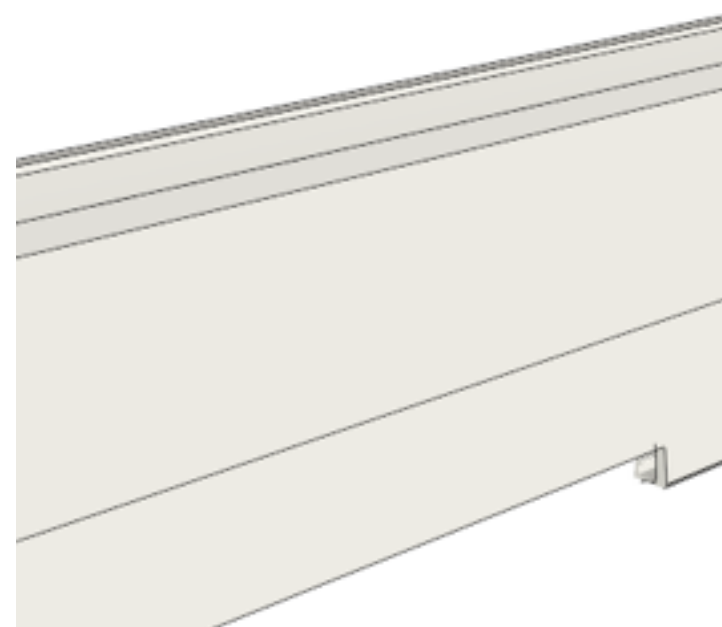
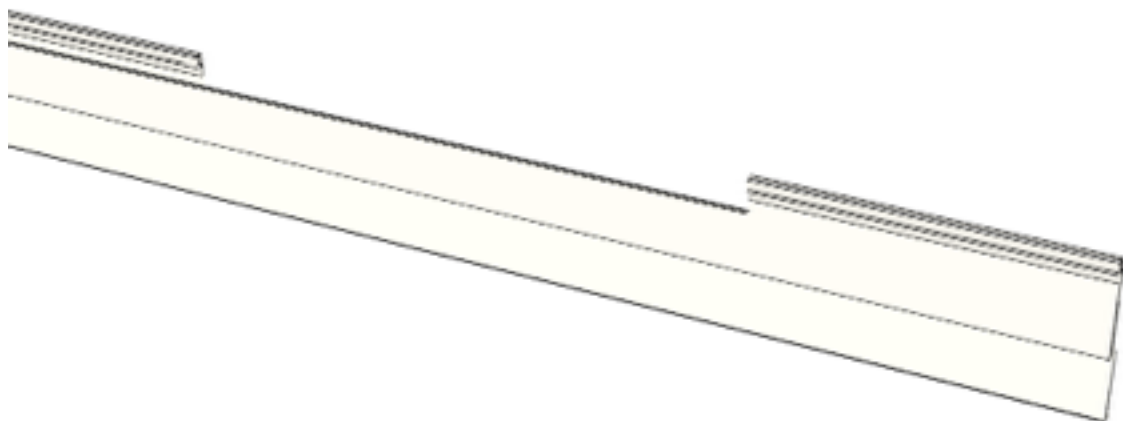
最上段のパネルは中途半端でもカットして下さい。
ドリルで6mm程の大きめの孔をあけて下さい。



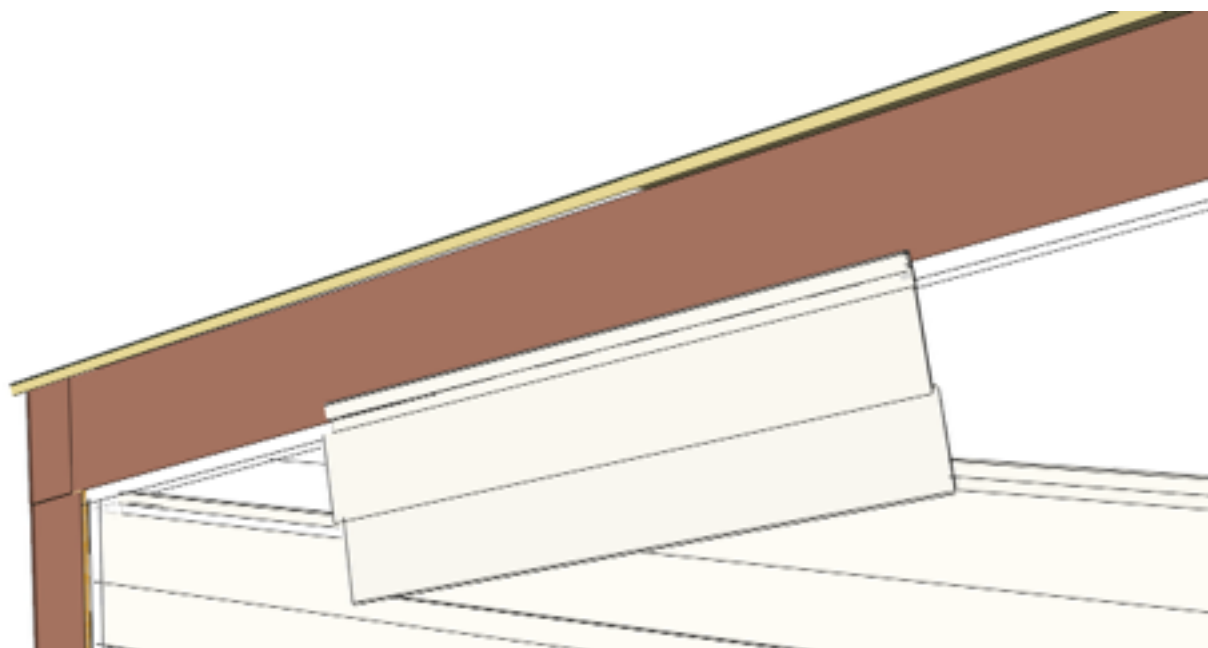
最上段ネイルまたはビスが露見します。



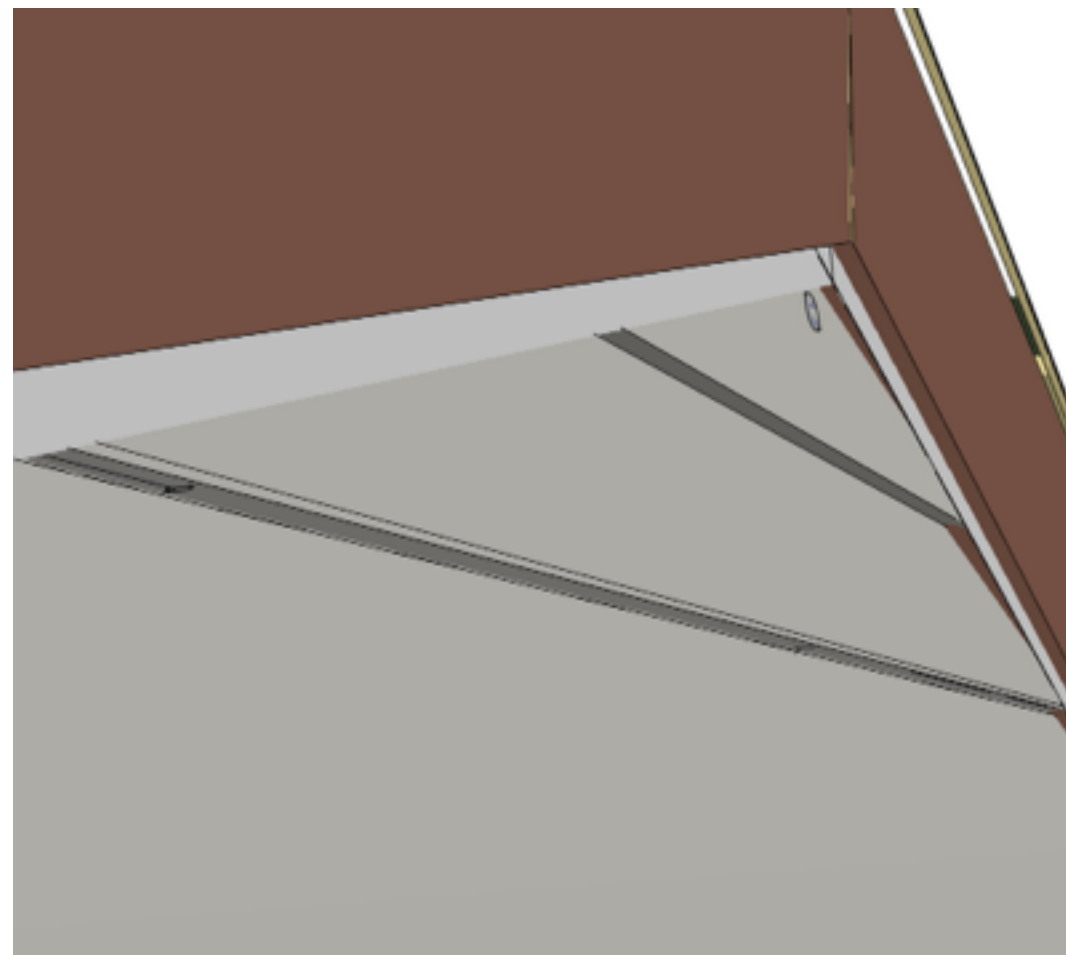
形に合わせてカットします。ビス、釘による固定は不要です。
隙間を埋める為にコーキング等は使わないで下さい。
自然に、膨張収縮ができないので、歪みます。



サイディングのハザイを使って平行線を引くと簡単です。



最上部はビス及び、釘が露見します。



完成です。

